

第54回高分子夏季大学 プログラム
会期 平成20年7月16日(水)~18日(金)

桜島を肴に友よポリマーの科学と技術熱く語らむ
鹿児島東急ホテル

7月16日(水) 14:10~21:00

総合講演	
14:10~15:10	総-1)分子の組織化と高分子科学 (北九州産業学術推進機構・理研)國武豊喜
15:20~16:20	総-2)ナノテク先端高分子材料の開発と事業化 (東レ)小林弘明
16:30~17:30	総-3)精密開環重合と機能性材料の設計「産学連携協同研究体制の理想を求めて」 (近畿大分子研)遠藤 剛
懇親会 19:00~21:00	参加者・講師交流会

7月17日(木) 9:00~21:30

	A会場	B会場		C会場
分科会	精密高分子合成の新展開	ナノ空間から広がる世界	分科会	先端高分子分析技術
9:00~10:00	1)精密合成による多分岐高分子の新展開 (東工大院理工)平尾 明	1)フィルムエレクトロニクスを目指した高分子ナノ 集積体 (東北大多元研)宮下徳治	9:00~10:00	1)高分子分析の現状と展望 (東レリサーチ)石室良孝
10:10~11:10	2)つる巻き重合の新展開:重合反応場での高分子のナノ 構造制御と機能 (鹿大院理工)門川淳一	2)ナノコロイドモルホロジーとその応用 (日揮触媒化成)小松通郎	10:10~10:45	2)先端高分子技術各論 2-1)固体NMRによる高分子結晶構造解析~高分子鎖の軌跡とダイナミクス~ (産総研)三好利一
11:20~12:20	3)機能性オレフィンポリマーの拡大 (三井化学)伊牟田淳一	3)ポリマー系ナノコンポジット材料の開発と最近の 進展 (豊田中研)加藤 誠	10:50~11:25	2-2)電子線トモグラフィー法による高分子構造解析 (京工織大工)陣内浩司
分科会	自然と共生する高分子	次世代エネルギー材料	11:30~12:05	2-3)走査型プローブ顕微鏡の原理と多機能測定への応用 (SIIナノテク)繁野雅次
13:20~14:20	4)バイオフロント _® の設計と応用 (帝人)栗原英資	4)リチウムイオン電池用高分子材料 (日本ゼオン)脇坂康尋	13:10~13:45	2-4)X線による有機薄膜の構造解析 (リガク)表 和彦
14:30~15:30	5)生物に学ぶものづくり (静岡理工科大理工)志村史夫	5)有機系太陽電池の現状と展望 (新日本石油)錦谷禎範	13:50~14:25	2-5)GPC-光散乱法による高分子特性解析 (昭光通商)鶴田英一
イブニングセッション 19:30~20:05	E-1)薩摩(斎彬)が生んだ国酒(焼酎)と国女(篠姫)	(浜田酒造)浜田雄一郎		3)パネルディスカッション 上記講師6名、高原淳(九大先導研)
			ポスター・ ミキサー・展示 20:05~21:30	企業、大学、公的研究機関研究者の交流の輪を広げ、新しいシーズとニーズの出会いを作り出すために、 ポスター発表・展示を企画しました。ミキサーの対話で雰囲気において、最新の研究成果、新製品や技術 開発を紹介し、意見や情報交換を行っていただくことは、多くの知己を得て、新たな展開をめざすために 意義深いと確信します。

7月18日(金) 9:00~17:50

	A会場	B会場		C会場
分科会	高分子で生命システムに迫る	高速情報化社会を支える高分子	分科会	高分子物性の新展開
9:00~10:00	6)材料力学場設計による細胞機能のペクトル制御 (九大先導研)木戸秋悟	6)ポリイミド系ナノハイブリッド材料の展開 (東工大院理工)安藤慎治	9:00~10:00	4)シミュレーションによる高分子の物性予測 (京大化研)増渕雄一
10:10~11:10	7)マテリアルを認識する生体高分子 (東大先端研)芹澤 武	7)フォトニクスポリマーの展開 (慶應大理工)小池康博	10:10~11:10	5)高分子集合体の構造と溶液物性 (阪大院理)佐藤尚弘
11:20~12:20	8)インテリジェント表面:革新的新治療としての 再生医学 (東女医大先端生命研)岡野光夫	8)複屈折・位相差材料の応用と展開 (富士フィルム)網盛一郎	11:20~12:20	6)エラストマーのナノマトリックス構造と粘弹性 (長岡科技大工)河原成元
自由討論・野外教室 13:30~17:50				